

# 令和7年第2回定例会の提出議案等と審議結果

## ●全会一致で可決した議案

議案番号	議案名	議決結果	議案番号	議案名	議決結果
第42号議案	専決処分の承認を求めることについて(ふじみ野市税条例の一部を改正する条例)	承認	第51号議案	ふじみ野市道路線の認定について	可決
第43号議案	専決処分の承認を求めることについて(ふじみ野市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認	第52号議案	ふじみ野市道路線の認定について	可決
第44号議案	専決処分の承認を求めることについて(ふじみ野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	第53号議案	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
第45号議案	専決処分の承認を求めることについて(固定資産評価員の選任について)	承認	第55号議案	ふじみ野市立福岡中学校校舎A棟長寿命化予防改修工事請負契約の締結について	可決
第46号議案	令和7年度ふじみ野市一般会計補正予算(第1号)	可決	第56号議案	ふじみ野市立花の木中学校校舎大規模改造工事請負契約の締結について	可決
第47号議案	ふじみ野市税条例の一部を改正する条例	可決	第57号議案	ふじみ野市立博物館整備工事請負契約の締結について	可決
第48号議案	ふじみ野市文化施設整備事業建設工事請負変更契約の締結について	可決	第58号議案	ふじみ野市立博物館展示作成業務委託契約の締結について	可決
第49号議案	財産の取得について	可決	第59号議案	財産の取得について	可決
第50号議案	ふじみ野市道路線の認定について	可決			

## ●賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対

議案番号	議案名	議決結果	青藍会					公明党		自由清進の会		日本共産党		会派に属さない	会派に属さない								
			田中早苗	川島秀男	前田広子	鈴木宏樹	板倉篤	加藤恵一	小林憲人	山田敏夫	古越孝子	鈴木美恵	島田和泉	川畑京子	坪田敏孝	鈴木啓太郎	近藤善則	原田雄一	足立志津子	床井紀範	塚越洋一	金濱高頭	民部佳代
第54号議案	町の区域の変更及び字の区域の廃止について	可決	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第60号議案	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	消費税の減税に関する意見書提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×
請願第2号	国に「消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)廃止の意見書」提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×
動議	市議会議員に対する暴力行為を許さない決議を求める動議	否決	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
動議	議長不信任の動議	否決	×	×	×	×	×	除斥	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	副議長	×	

※議長は採決に加わっていません。

※除斥とは、審議の公平性を期すために、審議事件と一定の利害関係を有する議員は、当該事件の審議に参加することができないとする制度のことです。

## 島田 和泉議員逝去



島田和泉議員が令和7年7月3日にご逝去されました。享年63歳。

故島田和泉議員は、平成27年に初当選以来3期にわたり、ふじみ野市の住民福祉向上と地方行政発展のためにご尽力され、令和5年5月19日から令和7年5月30日まで市議会議長としての職責も果たされました。ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

## 請願 不採択

### インボイス廃止の意見書提出を求める請願

国に「消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)廃止の意見書」提出を求める請願が事業者団体2者から市議会に提出されました。審議の結果、賛成少数で請願は不採択となりました。

#### 主な反対意見

インボイス制度は、税の公平性の点で重要である。制度定着に向けて進んでいるので、制度廃止は混乱をきたす。

また、政府からの補助制度等もあり、事業者には負担がかからない。

#### 主な賛成意見

業者間の取引でインボイスがないと、仕入れ分の消費税を差し引くことができない。免税事業者は、登録を事実上強制されている。消費税を一律5%に減税すれば、インボイスは不要である。

## 請願 不採択

### 消費税減税の意見書提出を求める請願

市民172名の署名付きで、消費税の減税に関する意見書提出を求める請願が市議会に提出されました。審議の結果、賛成少数で請願は不採択となりました。

#### 主な反対意見

消費税は地方自治体にとって重要な財源である。減税は税収減につながり、福祉や教育、インフラ整備への影響が懸念される。地域住民に提供されるサービスの質が低下するおそれがある。

#### 主な賛成意見

消費税減税が一番の物価高騰対策である。消費税5%の引き下げで、平均的な勤労者世帯で年間12万円の減税になる。大企業と富裕層への優遇税制を改革すれば、財源は十分確保できる。

## 連載企画

### 子どもたちに聞きました

将来なりたい職業とその理由や好きなことについて、小学生にインタビューしました。

**一輝さん** インテリアの仕事がしたいです。お父さんがインテリアの仕事をしていて、お母さんも以前していたからです。

**幸依さん** まだなりたい職業は分からないけれど、縫い物が好きです。この前、布でキーホルダーを作りました。



倉田一輝さん 倉田幸依さん

## in元気・健康フェア (20周年記念事業)



### その他の声

消防士になりたいです。お父さんが警察官、お母さんが看護師をしているので、僕も人を助ける仕事がいいと考えました。

宇宙飛行士になりたいです。スターウォーズの映画を見て、宇宙から地球を見たいと思ったからです。